Mercedes-Benz

お知らせ

Press Information

2012 年 4 月 18 日

甲信越地方初！スマート電気自動車の体験試乗会
～群馬・埼玉・新潟 EV・PHV サミット ～

- **一般の方を対象にスマート電気自動車（smart fortwo electric drive）体験試乗会**
- **人気アニメ「魔法少女まどか☆マギカ」とコラボレーションしたスマート電気自動車を展示**
- **朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）で 4 月 20 日（金）、21 日（土）に開催**

メルセデス・ベンツ日本株式会社（以下 MBJ、社長：ニコラス・スピークス、本社： 東京都港区）は、4 月 20 日（金）・21 日（土）に朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター、新潟市中央区）で開催される参加・体験型の環境イベント「群馬・埼玉・新潟 EV・PHV サミット」に参加し、甲信越地方初登場となる「スマート電気自動車」の試乗や人気アニメとのコラボレーションモデルなどメルセデス・ベンツ/スマートの次世代自動車4台の試乗・展示を行います。輸入車メーカーとしては唯一の参加となります。

本イベントは次世代自動車の共同研究に取り組む群馬県・埼玉県・新潟県が主催し、EV（電気自動車）・PHV（プラグインハイブリッド車）の本格的な普及拡大に向けた需要喚起と、コンバートEV（改造電気自動車）をはじめとする電気自動車関連産業の育成を目的に、今回初めて開催されます。「次世代自動車が創る未来」をテーマに、EV・PHV の試乗・展示のほか、環境 NPO、学校、企業などが出展するブース展示や、有識者によるパネルディスカッションなどが開催されます。

メルセデス・ベンツは「持続可能なモビリティの実現」をテーマにクルマの安全性や快適性を犠牲にすることなく、経済性と環境性能をますます高めていくことを目標とするクルマ作りをしています。1982 年には電気自動車のコンセプトカーを発表、1994 年には世界初の燃料電池車を発表し大規模な実証実験を行うなど、環境技術の研究、開発を精力的に進め世界中で技術的な現実性を証明してきました。日本市場においても 2006 年に国内で初めてのクリーンディーゼル乗用車を発売、2009 年には輸入車初のハイブリッドモデル「S クラス HYBRID」を発売するなど、先進の環境対応モデルを積極的に展開しています。

今回の展示/試乗車であるスマート電気自動車は、本年年央に欧州メーカーの電気自動車として初めて日本での発売を予定しており、2010 年 10 月より日本国内においてテストカーを用いた実証テストを行っています。また、人気アニメ「魔法少女まどか☆マギカ」とコラボレーションしたラッピングカーを製作するなど、エコカーを楽しくするユニークな取り組みを行っています。

MBJ は本イベントをメルセデス・ベンツ/スマートの環境に対する思想・技術・製品を広く訴求する好機ととらえ、多くの皆様に気軽にブランドに触れていただくことを期待しています。

本件に関する報道機関のお問合わせ先	:	企業広報課 03-6369-7241（担当：緒方）
メルセデス・ベンツ ウェブサイト	:	www.mercedes-benz.co.jp

メルセデス・ベンツ日本のメディアサイトにご登録ください。http://media.mercedes-benz.jp

【群馬・埼玉・新潟 EV・PHV サミット　展示・試乗会概要 】

日時:　　2012 年 4 月 20 日（金）　11：00～17：00、21 日（土）　10:00～16：00
場所:　　朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター、新潟市中央区）
入場料:　無料
主催:　　群馬県、埼玉県、新潟県

メルセデス・ベンツ/スマート 展示・試乗車:
・スマート電気自動車　（展示・試乗）
・スマート電気自動車　「魔法少女まどか☆マギカ」コラボレーションモデル(展示)
・メルセデス・ベンツ　S-Class HYBRID long　（展示）

＊試乗のお申し込みは会場にて先着順に受け付けます。

群馬・埼玉・新潟 EV・PHV サミットオフィシャルウェブサイト
http://www.pref.niigata.lg.jp/sangyoshinko/1332795635207.html

【スマート電気自動車「魔法少女まどか☆マギカ」コラボレーションモデル】

(C)Magica Quartet/Aniplex・Madoka Partners・MBS

【スマート電気自動車「魔法少女まどか☆マギカ」コラボレーションモデルについて】

「第15回文化庁メディア芸術祭　受賞作品展」(主催:文化庁メディア芸術祭実行委員会、会期:2012年2月22日[水]~3月4日[日])において、アニメーション部門で大賞を受賞したテレビアニメーション「魔法少女まどか☆マギカ」(新房昭之監督)とコラボレーションしたスマート電気自動車ラッピングカーを制作し、作品展の公式サテライト会場であるメルセデス・ベンツブランドの情報発信拠点「メルセデス・ベンツ コネクション」で展示し、話題となりました。

本ラッピングカーは、メディア芸術の創造と発展を目的とした本芸術祭のコンセプトや、「魔法少女まどか☆マギカ」がもつ、アニメーションという枠を超える広がりや変革のエネルギーが、スマートが有する独創性の高いデザインや革新的なコンセプトと一致し、さらに電気自動車の先進性とマッチすることから実現しました。六本木エリア以外での展示は初となります。

【「魔法少女まどか☆マギカ」について】

「魔法少女まどか☆マギカ」は、平凡な中学生である鹿目まどかが、人々に仇なす存在である「魔女」と人知れずに闘う「魔法少女」たちや、願いを1つ叶える代わりに「魔法少女」となる契約をする謎の小動物・キュゥべえと出会い、さまざまな葛藤をしつつも奇跡を実現する物語で、アニメ業界のみならず幅広い層にアピールし、2011年最も話題となったアニメ作品です。

【スマートについて】

スマートは「最小限のボディサイズで最大限の安全性、快適性、環境適合性」をコンセプトに、メルセデス・ベンツのクルマ作りのノウハウを活かして開発されたマイクロコンパクトカーの草分けで、オリジナリティとデザイン、環境適合性が高く評価されてきました。2008年12月からは全車にアイドリングストップ機能を装備し、燃料消費率は輸入車最高の 23.5km/L、それに伴い CO_2 排出量は99g/kmを実現しています。更に2010年10月より電気自動車の実用テストを日本でも開始し、いっそうエコなブランドへと進化しています。スマート電気自動車は2012年年央に発売開始予定です。

【MBJについて】

MBJは、ドイツの自動車メーカー ダイムラーAGの乗用車を扱う100%子会社の日本法人です。メルセデス・ベンツが自動車を発明してから100年目となる1986年に設立し、全国に広がる正規販売店を通して日本のお客様にメルセデス・ベンツ、スマートブランドの製品とサービスをお届けしています。